

## 教育心理学読書用図書（2015年5月改訂）

はおすすめ。 は広島キャンパス図書館になし（ は一部欠）

### 教師の実践記録（読書レポートの対象となる。）

1. 能重真作 「ブリキの勲章」 民衆社  
東京都の公立中学校での記録。映画化もされた古典的著作。
2. 水島敏校長先生の本・編集委員会（編） 「どろぼうは校長先生だった」 郁朋社  
新潟県の公立中学校の校長としての記録。先生を慕う人々による編集。
3. 多賀たかこ 「はいすくーる落書」, 「学校は日々ドラマ」 朝日新聞社（朝日文庫）  
群馬県の公立高校の社会科教師として、農業高校の多彩な生徒との関係。
4. 若林繁太 「教育は死なず」, 「続・教育は死なず」, 「続々・教育は死なず」  
労働旬報社  
長野県の私立高校の校長としての記録。だまされても生徒を信じ抜くという信念。
5. 三上 満 「眠れぬ夜の教師のために」 大月書店（国民文庫）  
東京都の公立中学校での記録。悩みを抱えて眠れぬ教師へのアドバイス。
6. 大村はま 「教えるということ（新編）」 筑摩書房（ちくま学芸文庫）  
伝説的な中学校の国語科教師の講演記録。
7. ハッ塚 実 「思春期という節目」, 「思春期の心を開く力」, 「大人になるということ」 朱鷺書房  
広島県の公立中学校での記録。多くの生徒の事例を含んでいる。
8. 佐々木 賢 「当節定時制高校事情」 有斐閣新書  
定時制高校の教師としての記録。短いエピソードが数多くある。
9. 久保田武 「校長がかわれば学校が変わる」 夏目書房  
東京都の公立高校の校長としての記録。学校を変えようとする奮闘。
10. 山廣康子 「やればできるんよ」 ダイヤモンド社  
広島県の公立高校の校長としての記録。荒れた学校を立て直そうとする奮闘。
11. 荒瀬克己 「奇跡と呼ばれた学校 - 国公立大合格者30倍のひみつ」 朝日新書  
京都市の公立高校の教員、校長としての記録。高校改革の記録。
12. 福岡篤紀 「ヒゲ先生の「学級通心」」 新日本出版社  
広島県の公立中学校での記録。学級通信の内容をもとにしている。
13. 菊池省三・関原美和子 「菊池先生の「ことばシャワー」の奇跡 - 生きる力がつく授業」 講談社  
「ことばシャワー」法によって、学級を立て直し子どもを伸ばす。
14. 原田隆史 「カリスマ体育教師の常勝教育」 日経BP社  
体育教師として荒れた公立中学校から陸上日本一の生徒を育てる。
15. 大橋宏朗 「先生、できました！ - 能力を伸ばし、笑顔を作る方法」 卓球王国  
「共鳴」「共感」「笑顔に勝る指導なし」を方針とする中学校での指導。

### 以下は読書レポートの対象とはならない。

#### 人間の発達

16. 高橋・波多野 「生涯発達の心理学」 岩波書店（新書）  
人間の生涯発達の過程を、知的発達を中心にわかりやすく述べる。
17. ポルトマン 「人間はどこまで動物か」 岩波書店（新書）  
人間の赤ん坊は「生理的早産」の状態で生まれることを指摘した影響力のある本。

18. 原田 「高校生の日記」 中公新書  
高校生の日記を編集したもの。古い時代のものだが青年期の普遍的特徴が見える。
19. 明橋 「子育てハッピーアドバイス」 1万年堂出版  
子育て書のベストセラー。学問的にもうなづける内容。イラスト入りで読みやすい。
20. 明橋 「10代からの子育てハッピーアドバイス」 1万年堂出版  
10代の子どもを対象とした子育て。上の続編。ポイントを押さえてわかりやすい。
21. 伊藤 「家庭のなかの対話 - 話しあえない父親のために」 中公新書  
子どもとうまく話し合うためにどうすればよいかを大人に向けて述べている。
22. シャファー 「子どもの養育に心理学がいえること - 発達と家族環境」 新曜社  
心理学の研究の成果をもとに、子どもの教育について述べている。
23. ゴードン 「親業 - 新しい親子関係の創造」 (新版) サイマル出版会  
親としての在り方について述べた有名な親業の考え方を示している。
24. 野田・萩 「クラスはよみがえる - 学校教育に生かすアドラー心理学」 創元社  
学校の在り方についての独特の考え方が示されている。

#### 知的発達

25. 下條 「まなざしの誕生」 新曜社  
赤ちゃんの視覚がどうなっているのかを、初心者にもわかるように解説。
26. 無藤 「赤ん坊から見た世界 - 言語以前の光景」 講談社現代新書  
人間の乳児がもつ優れた心理的能力を、最新の研究成果をもとに述べる。
27. 波多野・滝沢 「子どものものの考え方」 岩波書店(新書)  
子どもの知的発達の過程について、ピアジェ理論を基に述べる。
28. 内田 「想像力 - 想像の泉をさぐる」 講談社(現代新書)  
想像力の発達と人間の活動にとっての意味について。
29. 波多野・稲垣 「知力と学力 - 学校で何を学ぶか」 岩波新書  
学校で学ぶべきものは何かを、心理学の立場から述べている。

#### 人格発達

30. 佐々木 「あなたは人生に感謝できますか? - エリクソンの心理学に教えられた「幸せな生き方の道すじ」」 講談社  
エリクソンによる人格発達理論の非常にわかりやすい解説。
31. 鏞 「アイデンティティの心理学」 講談社(現代新書)  
アイデンティティの日本の代表的研究者が幅広く解説。

#### 障害児の心理

32. 杉山 「発達障害の子どもたち」 講談社(現代新書)  
発達障害について、総合的に解説。
33. 磯部 「発達障害かもしれない - 見た目は普通の、ちょっと変わった子」 光文社(新書)  
発達障害の基礎知識、症状、ケース、治療について。
34. 東田 「自閉症の僕が跳びはねる理由 - 会話のできない中学生がつづる内なる心」 エスコアール  
自閉症と診断された当事者による自閉症の心や行動についての質問への回答。

#### 動機づけ

35. 波多野・稲垣 「知的好奇心」 中公新書  
人間は怠け者ではなく好奇心に満ちた存在であることを述べるよく読まれた本。
36. 波多野・稲垣 「無気力の心理学」 中公新書  
人間はなぜ無気力になるのか、どうすれば無気力から逃れられるかを述べている。

37. 市川 「学ぶ意欲の心理学」 P H P 新書

動機づけ理論の基礎から現代学校教育への応用まで幅広く解説。

教育評価